

プログラム

9月21日(金)

A会場(2F 201・202会議室)

開会挨拶 9:30～9:40

部会長：松本 欣三(富山大学和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学分野 教授)

優秀発表賞候補者演題 9:40～10:40

座長：佐藤 岳哉(東北大学大学院 医学系研究科 分子薬理学分野)

A-01 微生物由来のアンジオテンシン変換酵素2(ACE2)様酵素はマウス心不全モデルにおける心臓リモデリングと機能不全を改善する

○湊 隆文¹⁾、葦澤 悟²⁾、佐藤 輝紀^{1,3)}、小澤 諒¹⁾、山口 智和¹⁾、中原 和彦²⁾、渡邊 博之³⁾、今井 由美子⁴⁾、高橋 砂織⁵⁾、久場 敬司¹⁾

1)秋田大学大学院 医学系研究科 分子機能学・代謝機能学講座、

2)国際農林水産業研究センター 生物資源・利用領域、3)秋田大学大学院 医学系研究科 循環器内科・呼吸器内科、

4)医薬基盤・健康・栄養研究所 感染病態制御ワクチンプロジェクト、5)秋田県総合食品研究センター

A-02 GRK2はミクログリアにおけるJAK/STATおよびTRIF経路を介したLPS誘導性iNOS発現機構に関与する

○Sailesh Palikhe、大橋 若奈、川上 正晃、服部 裕一

富山大学大学院 医学薬学研究部(医学) 分子医科薬理学講座

A-03 EGF受容体刺激によるサーカディアン分子時計のリセット機構の解析

○四方田 亮^{1,2)}、茂木 明日香¹⁾、木村 隼也^{1,2)}、平澤 典保²⁾、守屋 孝洋^{1,2,3)}

1)東北大学大学院 薬学研究科 細胞情報薬学分野、2)東北大学大学院 薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野、

3)奥羽大学 薬学部 機能形態学分野

A-04 海馬におけるソマトスタチン及びネプリライシンの遺伝子発現に対するN 陳皮エキスの協調的増強作用

○韓 宛盈¹⁾、川畑 伊知郎¹⁾、安藤 英広²⁾、吉田 雅昭²⁾、山國 徹¹⁾

1)東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野、2)小太郎漢方製薬

優秀発表賞候補者演題 10:55～11:40

座長：林 貴史(東北医科薬科大学 薬学部 薬剤学教室)

A-05 アトピー性皮膚炎における皮膚脂質異常代謝物スフィンゴシルホスホリルコリンの皮膚炎発症への関与

○村山 枝理茄¹⁾、金田 英亨²⁾、南部 寿則²⁾、矢倉 隆之²⁾、安東 嗣修¹⁾

1)富山大学大学院 医学薬学研究部(薬学) 応用薬理学研究室、

2)富山大学大学院 医学薬学研究部(薬学) 分子合成化学研究室

A-06 2型糖尿病モデルマウスにおけるアンジオテンシン(1-7)の抗痛覚過敏作用

○山縣 涼太、根本 互、中川西 修、丹野 孝一

東北医科薬科大学 薬学部 薬理学教室

A-07 神経ステロイド allopregnanolone 生合成低下による卵巣摘出マウスの ASD 様症状に対する加味逍遥散の改善効果

○郭 青云¹⁾、海老原 健¹⁾、藤原 博典¹⁾、當銘 一文²⁾、Suresh Awale³⁾、荒木 良太⁴⁾、
矢部 武士⁴⁾、松本 欣三¹⁾

1) 富山大学和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学分野、2) 富山大学和漢医薬学総合研究所 生薬資源科学分野、
3) 富山大学和漢医薬学総合研究所 天然薬物開発分野、4) 摂南大学 薬学部 複合薬物解析学研究室

学術評議員会 12:10～13:10

西宮機能系基礎医学研究助成基金受賞演題 13:30～15:00

座長：若森 実(東北大学大学院 歯学研究科 歯科薬理学分野)

A-08 心筋虚血プレコンディショニングによる心保護効果における肥満細胞 ALDH2 の役割

○坂本 卓弥¹⁾、Alice Marino²⁾、Pablo Robador²⁾、富田 賢吾¹⁾、Roberto Levi²⁾、
服部 裕一¹⁾

1) 富山大学大学院 医学薬学研究部(医学) 分子医科薬理学講座、2) Weill Cornell 医科大学 薬理学講座

A-09 機械刺激による歯根膜由来 Wnt5a 産生増強と神経突起伸長制御メカニズムの解明

○高橋 かおり、吉田 卓史、若森 実

東北大学大学院 歯学研究科 歯科薬理学分野

A-10 社会ストレスを緩和する分界条床核 GABA_A 受容体機能亢進機構の解明

○天野 大樹^{1,2)}、伊藤 和貴¹⁾、宇木 遥¹⁾、吉原 千尋²⁾、南 雅文¹⁾、黒田 公美²⁾

1) 北海道大学 大学院薬学研究院 薬理学研究室、
2) (独) 理化学研究所 脳神経科学研究センター 親和性社会行動研究チーム

A-11 てんかんのオーダメイド医療に資する埋込型薬物センサシステムの開発

○緒方 元気¹⁾、浅井 開²⁾、澤村 晴志朗¹⁾、楠原 洋之³⁾、栄長 泰明²⁾、日比野 浩¹⁾

1) 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子生理学分野、2) 慶應義塾大学 理工学部 化学科、
3) 東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学教室

A-12 CCR4-NOT 脱アデニル化酵素複合体による心機能制御機構の解明

○山口 智和¹⁾、鈴木 享¹⁾、佐藤 輝紀¹⁾、高橋 明格²⁾、山本 雅²⁾、今井 由美子³⁾、
久場 敬司¹⁾

1) 秋田大学大学院 医学系研究科 分子機能学・代謝機能学講座、
2) 沖縄科学技術大学院大学 細胞シグナルユニット、3) (独) 医薬基盤・健康・栄養研究所

一般演題 15:15～16:15

座長：小原 祐太郎(山形大学 医学部 薬理学講座)

A-13 膜裏打ちタンパク質 4.1G による Gs- アデニル酸シクラーゼシグナル抑制機構の解明

○斎藤 将樹¹⁾、崔 林然¹⁾、平野 鞠菜^{1,2)}、李 冠傑¹⁾、佐藤 岳哉¹⁾、助川 淳^{1,2)}、
柳澤 輝行^{1,3)}

1) 東北大学大学院 医学系研究科 分子薬理学分野、2) 尚絅学院大学 健康栄養学科、
3) 東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科

A-14 α_1 受容体刺激がKCNQ1のインターナリゼーションを起こす細胞内機序について

○野呂田 郁夫¹⁾、倉上 和也²⁾、紺野 義浩¹⁾、小原 祐太郎¹⁾、石井 邦明¹⁾

1)山形大学 医学部 薬理学講座、2)山形大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

A-15 小胞体出芽ドメイン形成の種間保存性と相違性について

○齋藤 康太、前田 深春、小松 幸恵

秋田大学大学院 医学系研究科 情報制御学・実験治療学講座

A-16 融合タンパク質プローブを用いる Autophagy Flux 定量方法確立

○佐藤 岳哉¹⁾、李 冠傑¹⁾、斎藤 将樹¹⁾、助川 淳²⁾、柳澤 輝行^{1,3)}

1)東北大学大学院 医学系研究科 分子薬理学分野、2)尚絅学院大学 健康栄養学科、
3)東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科

一般演題 16:30～17:30

座長：天野 大樹(北海道大学 大学院薬学研究院 薬理学研究室)

A-17 低酸素による脳梗塞－再灌流モデルゼブラフィッシュを用いた薬効評価

○久米 利明^{1,2)}、宮本 萌里²⁾、澤幡 雅仁²⁾、松本 真実²⁾、泉 安彦^{2,3)}、赤池 昭紀^{2,4)}

1)富山大学大学院 医学薬学研究部(薬学) 応用薬理学研究室、
2)京都大学大学院 薬学研究科 薬品作用解析学分野、3)神戸薬科大学 薬理学研究室、4)和歌山県立医科大学

A-18 断続的断眠ストレス負荷誘発性低不安行動におけるヒスタミン神経系の関与

○八百板 富紀枝¹⁾、今泉 宏紀¹⁾、川浪 啓豪¹⁾、土谷 昌広²⁾、只野 武^{1,3)}、丹野 孝一¹⁾

1)東北医科薬科大学 薬学部 薬理学教室、2)東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科、
3)金沢大学 医薬保健研究域医学系

A-19 糖尿病性神経障害モデルマウスの脊髄における疼痛関連性神経伝達物質の関与

○林 貴史¹⁾、勝山 壮²⁾、鈴木 常義¹⁾、櫻田 忍³⁾

1)東北医科薬科大学 薬学部 薬剤学教室、2)東京薬科大学 薬学部 薬学実務実習教育センター、
3)東北医科薬科大学 薬学部 機能形態学教室

A-20 脂肪酸結合タンパク質阻害薬の阻害活性と結合様式に関する検討

○篠田 康晴、山本 哲慎、福永 浩司

東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野

閉会挨拶 17:30～17:40

部会長：松本 欣三(富山大学和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学分野 教授)

懇親会・優秀発表賞授賞式 18:30～

会場：ANA クラウンプラザホテル富山 3F 鳳

優秀発表賞候補者演題 9:40~10:40

座長: 近藤 ゆき子 (岩手医科大学 医学部 薬理学講座 情報伝達医学)

B-01 FABP3リガンドは FABP3/アラキドン酸誘導による α シヌクレイン凝集を抑制する

○程 岸、篠田 康晴、山本 哲慎、福永 浩司
東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野

B-02 新規薬物依存関連タンパク質 TMEM168の生理機能解析

○佐藤 直輝¹⁾、宮本 嘉明¹⁾、傅 柯荃¹⁾、大竹 和弥¹⁾、新田 淳美¹⁾、村松 慎一^{2,3)}
1) 富山大学大学院 医学薬学研究部 (薬学) 薬物治療学研究室、2) 自治医科大学 医学部 神経内科学、
3) 東京大学医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター

B-03 糖尿病モデルマウスにおけるミクログリア機能解析

○大塚 里奈、飯田 智光、吉川 雄朗、谷内 一彦
東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学分野

**B-04 NOシグナルを介したラクトフェリンによるマウス体内時計の
光同調促進作用機序の解析**

○京田 拓也¹⁾、沢内 美穂^{1,2)}、對馬 千沙都^{1,2)}、木村 隼也^{1,2)}、平澤 典保¹⁾、桑田 英文³⁾、
原田 悦守⁴⁾、下川 宏明⁵⁾、守屋 孝洋^{1,2,6)}
1) 東北大学大学院 薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野、2) 東北大学大学院 薬学研究科 細胞情報薬学分野、
3) NRL ファーマ、4) 鳥取大学 農学部、5) 東北大学大学院 医学系研究科 循環器内科学、
6) 奥羽大学 薬学部 機能形態学分野

優秀発表賞候補者演題 10:55~11:40

座長: 久保山 友晴 (富山大学和漢医薬学総合研究所 神経機能学分野)

B-05 危険ドラッグ5F-AMBによるマウスの行動異常の神経メカニズム

○堂本 将輝¹⁾、伊藤 志穂¹⁾、笹瀬 人暉¹⁾、矢口 立真¹⁾、和田 進太郎¹⁾、出山 諭司¹⁾、
檜井 栄一¹⁾、金子 周司²⁾、金田 勝幸¹⁾
1) 金沢大学 医薬保健研究域薬学系 薬理学研究室、2) 京都大学大学院 薬学研究科 生体機能解析学分野

**B-06 盲腸結紮穿孔誘発性敗血症モデルマウスにおける敗血症性多臓器不全に対する
STAT3阻害薬の効果**

○Samar Imbaby、富田 賢吾、坂本 卓弥、服部 裕一
富山大学大学院 医学薬学教育部 (医学) 分子医科薬理学講座

B-07 慢性痛による脳内報酬系機能低下の神経機構解明

○木村 佳祐、高橋 大樹、朝岡 勇太、南 雅文
北海道大学 大学院薬学研究院 薬理学研究室

オーガナイザー：恒枝 宏史(富山大学大学院 医学薬学教育部(薬学) 病態制御薬理学研究室)
結城 幸一(旭川医科大学 医学部 薬理学講座)

病態薬理からみた心・血管と代謝疾患の治療戦略の最前線

S1-1 糖尿病防止における視床下部オレキシンによる代謝調節の意義

○今 寛太、恒枝 宏史、前田 貴大、和田 努、笹岡 利安

富山大学大学院 医学薬学教育部(薬学) 病態制御薬理学研究室

S1-2 糖代謝におけるヘパラン硫酸の役割について

○吉川 雄朗、松澤 拓郎、谷内 一彦

東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学分野

S1-3 多価不飽和脂肪酸のCYP450代謝物による心機能障害改善作用

○遠藤 朋子^{1,3)}、町田 拓自¹⁾、平藤 雅彦^{1,2)}、John M. Seubert³⁾

1)北海道医療大学 薬学部 薬理学講座、2)いわき明星大学 薬学部、3)アルバータ大学 薬学部

S1-4 プロスタノイドの血小板機能調節における役割

○柏木 仁、結城 幸一、今道 力敬、牛首 文隆

旭川医科大学 医学部 薬理学講座

S1-5 新規心血管病治療標的としてのApelin/ELABELA -APJ受容体システム

○佐藤 輝紀^{1,2)}、渡邊 博之^{1,2)}、久場 敬司²⁾

1)秋田大学大学院 医学系研究科 循環器内科学講座、

2)秋田大学大学院 医学系研究科 分子機能学・代謝機能学講座

オーガナイザー：安東 嗣修(富山大学大学院 医学薬学研究部(薬学) 応用薬理学研究室)
大橋 若奈(富山大学大学院 医学薬学教育部(医学) 分子医科薬理学講座)

炎症性疾患の病態薬理研究と創薬のための標的分子の提案

S3-1 Macrophage migration inhibitory factor (MIF) が関与する光老化について —MIF を標的とした予防・治療薬への応用—

○吉久 陽子、清水 忠道

富山大学大学院 医学薬学研究部(医学) 皮膚科学講座

S3-2 腸内細菌によるエピゲノム修飾を介した大腸制御性T細胞の誘導と IBD 治療への可能性

○古澤 之裕¹⁾、尾畑 佑樹²⁾、福田 真嗣³⁾、大野 博司⁴⁾、長谷 耕二⁵⁾

1)富山県立大学 工学部 教養教育・生物学、2)The Francis Crick Institute、

3)慶應義塾大学 先端生命科学研究所、4)理化学研究所 統合医科学研究所、

5)慶應義塾大学 薬学部 生化学講座

S3-3 腸管マクロファージの IL-10 産生を亢進する薬物の炎症性腸疾患の治療への応用

○林 周作、門脇 真

富山大学和漢医薬学総合研究所 消化管生理学分野

S3-4 制がん剤投与による遅発性嘔吐発現と小腸組織傷害との関係

○町田 拓自¹⁾、志賀 咲紀¹⁾、平藤 雅彦^{1,2)}

1)北海道医療大学 薬学部 薬理学講座、2)いわき明星大学 薬学部 薬学科

S3-5 乳がんにおける ErbB2 シグナル伝達による micro RNA の発現制御機構の解明

○長谷川 拓也¹⁾、酒巻 利行²⁾、前田 武彦¹⁾

1)新潟薬科大学 薬学部 薬効薬理学研究室、2)新潟薬科大学 薬学部 公衆衛生学研究室

C 会場 (2F 特別会議室)

一般演題 9:40~10:40

座長：緒方 元気 (新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子生理学分野)

C-01 内耳感覚上皮帯の非典型的なナノ振動の同定

○太田 岳^{1,2)}、崔 森悦^{2,3)}、任 書晃^{1,2)}、日比野 浩^{1,2)}

1)新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子生理学分野、2)AMED-CREST, AMED、
3)新潟大学 工学部 工学科

C-02 ポドプラニンに対するがん特異的認識抗体の抗腫瘍効果および安全性評価

○加藤 幸成^{1,2)}、金子 美華¹⁾、山田 慎二¹⁾

1)東北大学大学院 医学系研究科 抗体創薬研究分野、2)東北大学 未来科学技術共同研究センター 抗体創薬

C-03 骨格筋 SIRT1 は筋障害を軽減して筋機能を維持する

○細田 隆介、久野 篤史、堀尾 嘉幸

札幌医科大学 医学部 薬理学講座

C-04 新規イメージング振動計測装置を用いた内耳の感覚上皮帯組織のナノ振動解析

○任 書晃¹⁾、太田 岳^{1,2)}、崔 森悦^{2,3)}、日比野 浩^{1,2)}

1)新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子生理学分野、2)AMED-CREST, AMED、
3)新潟大学 工学部 電気電子工学科

C-05 マウス心筋梗塞モデルに対する SGLT1 阻害薬の効果とその有用性

○澤 陽平¹⁾、石田 菜々絵²⁾、松下 尚子¹⁾、衣斐 美歩²⁾、斎藤 麻希²⁾、森野 禎浩¹⁾、平 英一³⁾、弘瀬 雅教²⁾

1) 岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野、2) 岩手医科大学 薬学部 分子細胞薬理学講座、3) 岩手医科大学 医学部 薬理学講座 情報伝達医学分野

C-06 血管内皮細胞におけるカルシウム感受性受容体を介した NO 産生に対するタバコ煙ガス相水抽出物及びアクロレインの抑制作用

○堀之内 孝広¹⁾、真崎 雄一¹⁾、三輪 聡一²⁾

1) 北海道大学 大学院医学研究院 細胞薬理学教室、2) 公立豊岡病院

C-07 ヒト石灰化大動脈弁から得た間質細胞において BMP2 が誘発する石灰化に対するワルファリンの影響

○瀬谷 和彦¹⁾、于 在強²⁾、楊 微²⁾、大徳 和之²⁾、元村 成³⁾、今泉 忠淳¹⁾、福田 幾夫²⁾、古川 賢一³⁾

1) 弘前大学大学院 医学研究科 脳血管病態学講座、2) 弘前大学大学院 医学研究科 胸部心臓血管外科学講座、3) 弘前大学大学院 医学研究科 病態薬理学講座

C-08 ヒハツに高含有されるピペリン類縁物質の内皮依存性血管弛緩機序の解明

○守屋 孝洋^{1,2,3)}、四方田 亮^{1,2)}、蓮岡 健太郎¹⁾、及川 茉佑子²⁾、高橋 信行⁴⁾、平澤 典保¹⁾、中畑 則道²⁾

1) 東北大学大学院 薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野、2) 東北大学大学院 薬学研究科 細胞情報薬学分野、3) 奥羽大学 薬学部 機能形態学分野、4) 東北大学大学院 薬学研究科 臨床薬学分野

シンポジウム2 13:30～15:25

オーガナイザー：大村 優（北海道大学 大学院医学研究院 神経薬理学教室）

宮本 嘉明（富山大学大学院 医学薬学研究部（薬学）薬物治療学研究室）

精神疾患の次世代医療に向けて

S2-1 ケタミンの即効性抗うつ作用のメカニズム：内側前頭前野 VEGF シグナルの役割

○出山 諭司

金沢大学 医薬保健研究域薬学系 薬理学研究室

S2-2 ケタミンによる前頭前野セロトニン遊離における縫線核 AMPA 型グルタミン酸受容体およびニコチン性アセチルコリン受容体の関与

○西谷 直也^{1,2)}、木ノ下 晴子²⁾、永安 一樹²⁾、金子 周司²⁾

1) 北海道大学 大学院医学研究院 神経薬理学教室、2) 京都大学大学院 薬学研究科 生体機能解析学分野

S2-3 異なるセロトニン神経回路が不安、うつ、衝動性を制御する

○大村 優

北海道大学 大学院医学研究院 神経薬理学教室

S2-4 全ゲノム関連解析データに基づく精神疾患間の遺伝的共通性

○大井 一高^{1,2)}

1) 金沢医科大学 医学部 精神神経科学、2) 金沢医科大学 総合医学研究所 遺伝子機能研究分野

S2-5 プレシナプス性細胞基質タンパク質 Piccolo に着目した新規統合失調症モデル動物の開発

○宮本 嘉明¹⁾、濱谷 康平¹⁾、稲垣 良¹⁾、傅 柯荃¹⁾、村松 慎一^{2,3)}、新田 淳美¹⁾

1) 富山大学大学院 医学薬学研究部(薬学) 薬物治療学研究室、2) 自治医科大学 医学部 神経内科学講座、3) 東京大学医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター

シンポジウム4 15:35～17:30

オーガナイザー：久野 篤史(札幌医科大学 医学部 薬理学講座)

藤原 博典(富山大学和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学分野)

天然物・和漢薬による難病への薬理的アプローチ

S4-1 和漢薬の薬効を利用した自閉症スペクトラム障害の治療標的分子の探索同定

○藤原 博典¹⁾、郭 青云¹⁾、海老原 健¹⁾、當銘 一文²⁾、Suresh Awale³⁾、荒木 良太⁴⁾、矢部 武士⁴⁾、松本 欣三¹⁾

1) 富山大学和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学分野、2) 富山大学和漢医薬学総合研究所 生薬資源科学分野、3) 富山大学和漢医薬学総合研究所 天然薬物開発分野、4) 摂南大学 薬学部 複合薬物解析学研究室

S4-2 フェルラ酸誘導体によるミスフォールディング蛋白質の凝集抑制

○原田 龍一¹⁾、岡村 信行²⁾、谷内 一彦¹⁾

1) 東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学分野、2) 東北医科薬科大学 医学部 薬理学教室

S4-3 新規タンパク質複合体による神経機能調節機構を標的としたパーキンソン病新薬開発へのアプローチ

○川畑 伊知郎、山國 徹

東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野

S4-4 培養腫瘍細胞株における天然化合物による細胞毒性の発現機構

○菅野 秀一、蓬田 伸、原 明義

東北医科薬科大学 薬学部 薬物治療学教室

S4-5 レスベラトロールによる筋ジストロフィー治療

○久野 篤史¹⁾、細田 隆介¹⁾、堀尾 嘉幸¹⁾、川村 健太郎²⁾、堤 裕幸²⁾

1) 札幌医科大学 医学部 薬理学講座、2) 札幌医科大学 医学部 小児科学講座

9月22日(土)

会議室 201

市民公開講座 10:00～12:00

座長：松本 欣三(富山大学和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学分野)

高齢者(フレイル)と漢方薬

心と体のレジリエンスを高める漢方医学
フレイル対策における漢方医学の役割について

萩原 圭祐(大阪大学大学院 医学系研究科 先進融合医学共同研究講座 特任教授)

高齢者の方の健康寿命を延ばすために：
食欲と筋力をアップさせる漢方薬があります！

上園 保仁(国立研究開発法人 国立がん研究センター
研究所 がん患者病態生理研究分野 分野長
先端医療開発センター 支持療法開発分野 分野長
中央病院 支持療法開発センター 主任研究員)